

展示室1 近代美術館の名品

半期ずつ展示替えをしながら、めったに見られない当館所蔵の日本画 珠玉の名品をご紹介します。

作家名	作品名	制作年	技法、素材
村山 径	朝の火山	1978年	紙本彩色
竹内 蘆風	極彩色孔雀之図	1926年	絹本彩色
三輪 晁勢	海女	1937年	絹本彩色
小林 古径	紫苑	1933年	絹本彩色
土田 麦僊	牽牛花	昭和初期	絹本彩色
土田 麦僊	清暑	1905年	絹本彩色
佐々木 林風	柳におしどり	制作年不明	紙本彩色
山本 自爐	鑄銅鶯香炉	1940年	鑄金、銅
西脇 順三郎	万代橋風景	1941年	紙本彩色
坂本 繁二郎	牛	1915年	油彩、キャンバス
梅原 龍三郎	紫禁城	1942年	油彩、キャンバス
安井 曾太郎	読書	1942年	油彩、キャンバス
岡 鹿之助	朝の城	1970年	油彩、キャンバス
脇田 和	あらそい	1955年	油彩、キャンバス
鳥海 青児	二重橋	1956年	油彩、キャンバス
地主 悌助	石	1966年	油彩、キャンバス
ギュスターヴ・クールベ	エトルタ海岸 夕日	1869年	油彩、キャンバス
カミーユ・コロー	ビブリア	1874-75年頃	油彩、キャンバス
ジュリアン・デュブレ	羊飼い	1883年頃	油彩、キャンバス
シャルル＝フランソワ・ドービニー	オワーズ河、イル・ド・ヴォーの夜明け	1869年	油彩、キャンバス
クロード・モネ	コロンブの平原、霜	1873年	油彩、キャンバス
ジョルジュ・ルオー	晩秋 No.3	1948-52年	油彩、板

展示室2 親と子のワクワク美術館② ハテナ?なカタチ

何に見える?何を表している?抽象的で不思議で、思わず?(ハテナ)と
思ってしまうようなカタチの作品を集めた展覧会です。

作家名	作品名	制作年	技法、素材
村井 正誠	ものうり	1958年	油彩、キャンバス
山口 薫	林と動物	1958年	油彩、キャンバス
オノサトトシノブ	同心円	1971年	油彩、キャンバス
高井 貞二	MIDORI TO UZU	1965年	油彩、キャンバス
吉原 治良	作品	1935年	油彩、キャンバス
田中 敦子	作品	1963年	合成樹脂エナメル塗料、キャンバス (寄託作品)
ヨシダ ミノル	ブルーテント作戦	1966年	油彩、キャンバス
阿部 展也	R-8	1965年	エンコースティック 板, 蠟
阿部 展也	JEMINI LAKE	1968年	油彩、板
八田 豊	クルクルクル	1966年	カーヴィング、ラッカー、 真鍮板、木製パネル (寄託作品)
アゴスティーノ・ボナルミ	物体	1966年	合成樹脂塗料、変形キャンバス (寄託作品)
ルーチョ・デル＝ペッツォ	足をもった偉大なる金	1966年	油彩、金箔、木 (寄託作品)
アルナルド・ボモドーロ	予言	1983年	ブロンズ
渡邊 利植	門	1965年	ブロンズ
渡邊 利植	陽	1968年	ブロンズ
ジョゼッペ・カポグロッシ	QUARZO6	1970年	リトグラフ、紙
ジョゼッペ・カポグロッシ	QUARZO7	1970年	リトグラフ、紙
ジョゼッペ・カポグロッシ	QUARZO8	1970年	リトグラフ、紙
ジョゼッペ・カポグロッシ	QUARZO9	1970年	リトグラフ、紙
ジョゼッペ・カポグロッシ	表面 308	1959年	油彩、キャンバス
田淵 安一	輪舞	1961年	油彩、キャンバス
赤穴 宏	目 II	1963年	油彩、キャンバス

佐藤 吉五郎	作品B	制作年不明	油彩、キャンバス
末松 正樹	群青	1959年	油彩、キャンバス
岡本 太郎	顔	1965年	油彩、キャンバス
市橋 敏雄	蠟型青銅パネル 風林花山	1997年	鍍金
品川 工	パントマイム1	1952年	紙版、紙
品川 工	パントマイム2	1952年	紙版、紙
品川 工	ネガとポジNo.16	1975年	木版、紙
品川 工	ネガとポジNo.10	1975年	木版、紙
チャールズ・ヒンマン	休憩	1965年	油彩、変形キャンバス (寄託作品)
チャールズ・ヒンマン	ナンバー・エイト	1965年	油彩、変形キャンバス (寄託作品)
チャールズ・ヒンマン	ナンバー・ナイン	1965年	油彩、変形キャンバス (寄託作品)

回廊

竹田 康宏	Under the leaves	1994年	FRP
-------	------------------	-------	-----

マルモッタンのモネ美術館所蔵 Musée Marmottan Monet

モネ展



6.4(土)-8.21(日)



Sacha Guitry, Portrait of Claude Monet, circa 1903 black and white negative on glass, 12×9cm
Musée Marmottan Monet / Musée Marmottan Monet, Paris © Bridgeman-Giraudon

THE NIIGATA PREFECTURAL MUSEUM OF MODERN ART
新潟県立近代美術館

展示室3 モデルになった、はたらく人々

美術からかけ離れた雰囲気をもつ「働く」行為。人々の働く姿を描いた作品をご紹介します。
作者はどんな視線で見つめ、描いたのでしょうか。

作家名	作品名	制作年	技法、素材
牧野 虎雄	麦扱く農婦等	1918年	油彩、キャンバス
安宅 厩雄	子守と幼児	1935年	油彩、キャンバス
富川 潤一	浜焼き	1960年	油彩、キャンバス
三浦 文治	浜	1973年	紙本彩色
コンスタン・トロワイヨン	りんごの取り入れ	制作年不明	油彩、キャンバス
フィンセント・ファン=ゴッホ	長い棒をもつ農婦	1885年	油彩、キャンバス (寄託作品)
浅井 忠	農人	1890年	油彩、キャンバス
三輪 大次郎	米を洗う女	制作年不詳	油彩、キャンバス
小泉 成一	小春ノ日和	1888年	油彩、キャンバス
矢部 友衛	泉・農民百態39 蒲原で	1951年	油彩、キャンバス
矢部 友衛	アメリカの農村	1940年	油彩、キャンバス
矢部 友衛	茶刈-静岡県下	1960年	油彩、キャンバス
竹谷 富士雄	貧しい労働	1954年	油彩、キャンバス
竹谷 富士雄	壺つくりの女	1940年	油彩、キャンバス
佐藤 哲三	郵便脚夫宮下君	1931年	油彩、キャンバス
佐藤 哲三	農婦	1940年	油彩、キャンバス
佐藤 哲三	針仕事	1940年	油彩、キャンバス
明田川 孝	越後の乳くばり	1938年	ブロンズ
明田川 孝	村の娘	1950年	黒光真石